

ほほえみ

小平小学校たより 第36号
文責 平田村立小平小学校長 富岡 信
令和5年11月15日(水)

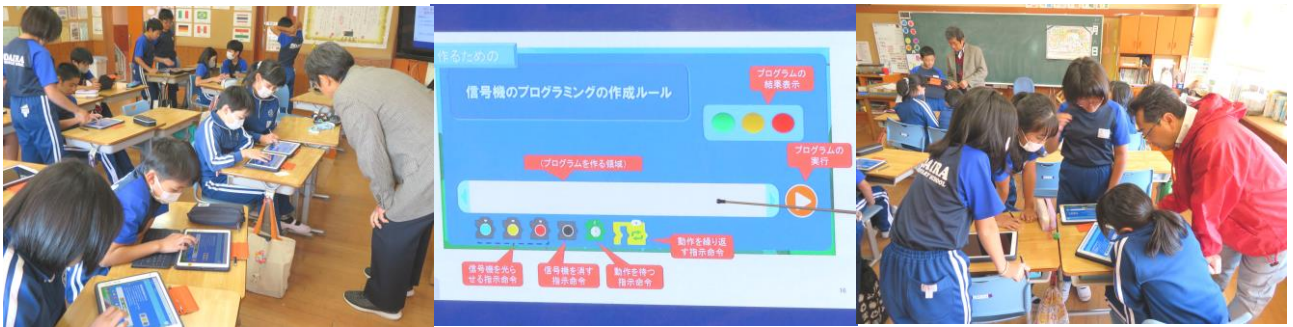
教育相談 よろしくおねがいします

11月17日(金)から教育相談が学年の計画とおり始まります。家庭の様子を聞き、学校生活の様子を正確に伝えながら、家庭と学校が連携して児童のよりよい成長のために話し合いを行います。よいところを更に伸ばし、改善すべき点があれば検討していきます。もし、心配な点や不安なことがありましたら伝えていただきたいと思います。よろしくおねがいします。

プログラミング学習

9日(木)、ICT支援員に來校していただき、5年生でプログラミング学習を行いました。パソコンやスマホなどに入っているマイクロチップなどを学び、タブレットを用いて実際にプログラミングをしました。

青、黄、赤の電灯がプログラムしたとおりに、何秒間ついたり消えたりするかなど確認しました。これから必要になってくる学習分野です。しっかりと学んでいきます。



介助犬教室

10日(金)、総合的な学習の時間に、JA夢みなみの方々の協力で神奈川県から介助犬協会の方2名と2匹のPR犬が来て、5・6年生で介助犬教室を行いました。

介助犬がなぜ必要なのか、福島県には1匹も介助犬がないことなど新しい発見がたくさんあり、福祉について大切なことを学びました。紙芝居で説明を聞いたあと、代表で6年生女子、5年生女子、5年生男子、6年生男子が介助犬の働く様子を体験し、5年生女子が記念品の本を受け取り、6年生男子がお礼の言葉を述べました。福島放送で介助犬教室の様子を紹介し、6年生女子と5年生女子がインタビューされているところが放映されました。



ミシンの達人



13日(月)、6年生家庭科の授業は、平田村ミシンの達人2名に來校していただき、ミシンの学習です。

一人一人ミシンを操作し、エプロンを作成しました。6年生は昨年度の知識を生かしながら上手にミシンを操作していました。

